



延岡中央ロータリークラブ



週報

NO. 2097 (46-16) 2024. 11. 21

2024-2025 年度 国際ロータリーテーマ
「ロータリーのマジック」

事務局：〒882-0047 延岡市紺屋町 1-4-22 TEL 0982-35-4986

E-mail : ncrc@bf.wakwak.com FAX 0982-35-4987

例会場：エンシティホテル延岡 (延岡市紺屋町 1-4-28 TEL:0982-32-6060)

例会日：木曜日・昼 12 時 30 分

令和6年11月14日

第2096回 (46-15) 例会

ロータリーソング

「我らの生業」

SAA：本田 大祐

「四つのテスト」

(リーダー：澤藤祐一郎)

プログラム ◆ロータリー財団・米山記念奨学会フォーラム

幹事報告 ◆・12月19日(木)の例会プログラムが「ゆとり例会」となっておりましたが、この日を昼間の例会から夜間例会へ変更し、プログラム内容を「忘年会兼西本ガバナー決起集会」とさせていただきます。来年のガバナーアンダードへ向けたキックオフとなります。

12月は何かとお忙しい時期かと思いますが、延岡中央ロータリークラブ一丸となって次年度を迎えるよう、皆様ご出席いただきますようお願いいたします。この後出欠表を回覧いたしますので、回答をお願いいたします。

- ・来週12月21日(木)の例会終了後に理事会を開催いたします。理事の方はお残り下さい。
- ・12月はクラブ協議会が予定されておりますが、第1週(12/5)が職場訪問例会となっている為、クラブ協議会は第2週(12/12)に開催することとします。委員長の皆様は、12月6日までに事務局へ資料の提出をしていただくようお願いいたします。

フェローシップ委員会 ◆次の方々からご芳志を頂きました。 (本日のBOX ¥5,000/累計¥300,320)

- ・谷山光永会員 … 誕生日祝い、有難うございました。
- ・織田直樹会員 … 職業奉仕の為、早退させて頂きます。
時代の流れもありまして年賀状じまいを致します。
宜しくお願ひ致します。
- ・長友一晃会員 … 誕生日祝い、ありがとうございます。48歳また1年頑張ります。

本 日 の 出 席	会員数	51名 内免除会員1名	欠 席	高見君・西谷君・甲斐(稔)君・川口君 谷山光信君・花岡君・田口君・黒木君 金子君・緒方君・山岡君・柴君・大神君 前野君・犬飼君・白石君・黒竹君・松田君
	出席数	32名		【先取】岩佐君・馬原君
	欠席数	18名		
	出席率	64.00%		

◆会長の時間

(岡田雅寛会長)

■11月10日(日)に岩佐情報委員長の企画による行縢山清掃登山に参加しました。

17名程度の参加でしたが、登山スタート直後に北林会員がぐんぐん前へ進んでいき、皆で「さすが北林会員は山頂を目指すと言つていただけあってすごいですね」と話していました。しかし5分もたたないうちに北林会員が我々後続勢に吸収され、どうしたのか尋ねると、「しんどいので話しかけないでくれ」と息があがっていました。無理せずゆっくり登るよう伝え皆で追い越していきました。そんな北林会員も数十分遅れでなんとか滝に到着することができたので良かったと思います。

また、参加した西道会員が「登山はきついこともあるけど皆で登ることでやり遂げた一体感や達成感がありますね」とおっしゃっていました。素晴らしい感性をお持ちだなと感心しました。ガバナ一年度に向けて大変なこともあるとは思いますが皆で乗り切り一体感や達成感を味わえるように頑張りましょう。

延岡中央RC基金

(北林祐一委員長)

◆次の方々からご芳志を頂きました。

(本日の基金 ¥22,000/累計¥209,000)

・友井淨二会員 (¥12,000) ・甲斐重孝会員 (¥10,000)

ロータリー財団委員会

(甲斐睦章委員長)

◆次の方々からご芳志を頂きました。

(本日のBOX ¥2,430/累計 ¥36,634)

・谷山光永会員 (¥5,000) ・西本幸則会員 (¥10,000) ・甲斐重孝会員 (¥5,000)

米山記念奨学委員会

(緒方大輔委員長)

◆次の方々からご芳志を頂きました。

(本日のBOX ¥2,680/累計 ¥36,359)

・谷山光永会員 (¥5,000) ・西本幸則会員 (¥10,000) ・甲斐重孝会員 (¥5,000)

◆ロータリー財団フォーラム◆ 委員長：甲斐睦章会員

(今年度地区目標額：年次基金150ドル/ポリオプラス基金30ドル)



ロータリー財団は、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。世界120万人のロータリー会員の活動を通じて、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の成長、環境の保護など、世界が抱える根強い課題に長期的な解決をもたらすために活動を支えています。また、海外留学のための奨学生の提供もしています。

年次基金：日々の奉仕プロジェクトを支える主な資金源となります。使途として、WF（国際財団活動資金；ロータリー財団が優先度の高い活動に配分）または重点分野、平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、環境のいずれかを選択できます。ロータリー会員は「シェア」を選択すると所属地区の地区財団活動資金（DDF）として利用できます。

恒久基金：恒久基金は元金を使わずに投資収益のみを使う基金です。これにより、世代を超えて人々を支援し、希望を分かち合うことができるのです。寄付額に応じて、寄付者の名前をつけた冠名基金も設立できます。（ベネファクター：1000ドル以上の寄付された方）

ポリオプラス基金：ロータリーが30年以上取り組んできたポリオ根絶活動を支えます。

災害救済基金：自然災害による被害を受けたロータリー地区が申請できる補助金の資金源となる基金です。

◆米山記念奨学会フォーラム◆ 委員長：緒方大輔会員

ロータリーとは世界有数の奉仕団体であり、日本に在留している外国人留学生に対して日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学生を支給し、支援する事業規模と採用数において日本の民間で最大の奨学基金団体が米山記念奨学会です。

今から米山記念奨学会の生い立ちや、詳細などを知ることができるDVDを流しますので今回では非米山記念奨学会について知つていただけると幸いです。それではDVDを流します。DVD鑑賞

延岡中央ロータリーでは年間、会員一人当たり普通寄付、特別寄付を合わせた15000円を目標金額として寄付を呼びかけております。よろしくお願い致します。これで終わります。ありがとうございました。